

# 2023年度（2023年4月1日から2024年3月末日まで）のFD宣言に対する公表KPI

株式会社リスクテック 2024/6/4

## 1. 早期更改率

早期更改率については、損害保険の分野を対象として算出しました。

※損害保険は基本的に更新の周期が1年のものが多く、早期更改の重要性が指摘されていますが、生命保険については、10年に一度の更新や更新がないもの（=終身保険）がほとんどであるため、取得していません。

尚、早期更改の定義の仕方は保険会社によって1ヵ月前、2週間前といったものがありますが、当社では以下を早期更改達成の定義としております。システムを刷新した関係で、集計方法も変更しました。以下の定義の変更をしております。

〔新〕「損害保険会社の商品全件を対象に、保険終期より14日前までに更新の申込手続き・システム処理を完了できたもの」

〔旧〕「保険終期より15日前までに更新の申し込みを完了できたもの」

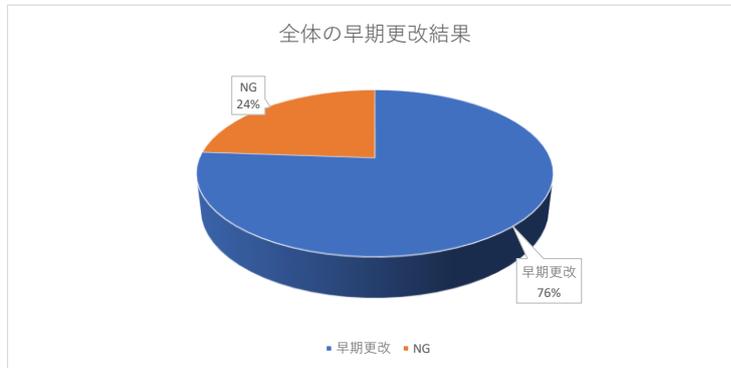
### 早期更改率—保険会社別

分類	区分	早期更改率
全体	全体	76.1%
保険会社別	AIG損害保険	78.8%
保険会社別	東京海上日動火災	70.2%
保険会社別	損保ジャパン	62.1%
保険会社別	三井住友海上火災保険	87.0%

※分母は2023/4/1～2024/3/31の保険終期であり、且つ更新となった契約全件。

### (参考) 早期更改率—AIG損害保険分の保険種類別

保険種類	早期更改率
全体	78.8%
自動車保険	90.0%
火災保険	69.5%
傷害保険	80.7%
賠償責任保険等	72.2%



## 振り返り

一昨年より開始した集計ですが、集計方法の変更もあったためか、全体の早期更改率は80%を下回っております。次年度は80%を最低目標に、100%に少しでも近づけていけるよう、改善してまいります。

## 2. 必須研修受講状況

2023年度の必須研修について、例年通り代申会社であるAIG損害保険株式会社と大同生命保険会社について、従業員全員必須研修を受講しました。他の保険会社につきましても、必要である必須研修については、対象者全員受講完了しています。

以下は、代申会社の研修（定例会議など除く）の抜粋です。受講状況の参考となります。この他、定例の勉強会や連絡会にも参加しております。

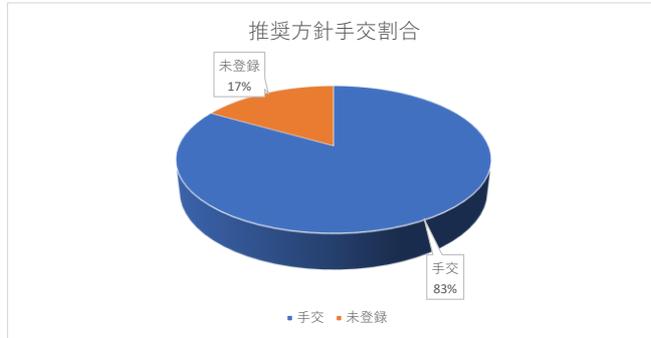
開始期間	終了期間	主題	保険会社	必須研修	受講状況など
2024/2/9		AIGハイパーセールス研修	AIG損保		営業全員参加
2023/11/1	2023/11/30	大同生命商品改定研修（健康体割引）	大同生命	必須	募集人全員受講
2023/10/31		代理店自主点検状況確認（AIG）	AIG損保	必須	回答済み
2023/9/21		定期研修	大同生命		営業全員参加
2023/9/11		ハイパー改定研修	AIG損保		営業全員参加
2023/9/5	2023/9/7	ハイパー改定研修（クラーク向け）	AIG損保		事務員全員参加
2023/8/24		AIG自動車改訂研修	AIG損保		事務員全員参加
2023/7/19	2023/11/2	ARCコンピテンシー2022年	AIG損保	必須	全員受講
2023/6/22		AIG損害サービス勉強会	AIG損保		営業3名、事務2名参加
2023/6/6	2023/7/31	大同生命継続研修（必須）2023年度	大同生命	必須	全員受講
2023/6/2		火災保険 水災WEBセミナー	AIG損保		事務員全員参加
2023/4/18	2023/5/10	大同生命商品研修（2023年Mタイプ）	大同生命		募集人全員受講
通年		AIG損保商品試験4科目	AIG損保	必須	全員受講

# 2023年度（2023年4月1日から2024年3月末日まで）のFD宣言に対する公表KPI

株式会社リスクテック 2024/6/4

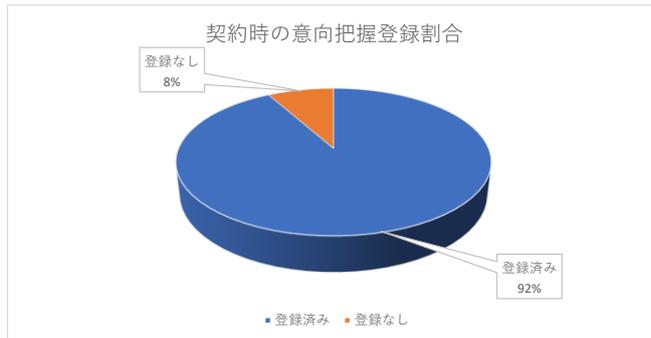
## 3. 当社推奨方針手交率

当社の推奨方針（保険会社や保険商品などの推奨方針などを記載）については、初めてご契約されるお客様には必ず手交するルールとしております。管理システムに手交した記録が残っているかをKPIとして提示します。インターネットなど非対面の募集が増えているなどあり、手交できていない件数が若干存在しています。今後は、90%以上の手交を目標に品質を向上してまいります。



## 4. 新規契約の意向把握管理システム登録率

当社では、新規のご契約並びに、切替や中途更改といった保険証券が新しく発行される契約については、必ず把握したお客様のご意向を記録するルールとしております。管理システムに登録された新規契約について、意向把握情報が登録されているか、月次でモニタリングしていますが、その登録率をKPIとして提示します。なお、未登録であったものについては、モニタリング会議後、是正しております。



## 5. その他

公表がお客様の利益に資すると考えられる内容でしたので、以下を公表します。これらは2024/3/31時点における保有契約の割合となります。一昨年から公表しておりますが、大きな変化はございません。

### (参考) 3-1.法人個人の割合

区分	契約件数割合	保険料割合
法人	44.9%	81.3%
個人事業主	6.3%	4.0%
個人	48.8%	14.7%

※各区分は契約名義が法人か個人かで集計。個人契約のうち、法人内個人（社長、役員様、従業員様）の保険が8割以上のため、実質は事業に関する保険・会社の保険がほとんどという結果となります。

